

## 福島第一原子力発電所廃炉検討委員会セッション

## 「福島第一原子力発電所廃炉検討委員会」活動報告

Periodical Report from Study Committee on Decommissioning of The Fukushima Daiichi NPP

**(1) 福島第一原子力発電所廃炉の概況と課題全般**

## (1) General condition and subject of decommissioning for the Fukushima Daiichi NPP

宮野 廣<sup>1</sup><sup>1</sup>廃炉検討委員会委員長，法政大学

福島第一原子力発電所の廃止措置は、かつて経験のない技術的な挑戦を伴いつつ、極めて長期にわたり継続される事業である。このため、日本原子力学会としてこの問題に長期に取り組み事故炉の廃炉が安全かつ円滑に進むよう技術的・専門的な貢献を行うとともに学会事故調の提言・課題をフォローするため、平成26年度に「福島第一原子力発電所廃炉検討委員会」(廃炉委、委員長：宮野廣、副委員長：関村直人、岡本孝司)を設置し、活動を進めてきている。

特に、関心の高い個別検討課題に取り組むために分科会を設立。即ちリスク評価分科会(主査：山口彰)、建屋の構造性能検討分科会(主査：瀧口克己)、ロボット分科会(主査：吉見卓)、事故提言・課題フォロー分科会(主査：山本章夫)、廃棄物検討分科会(主査：柳原敏)を設けて検討を進めている。

本セッションにおいては、冒頭、福島第一原子力発電所の廃炉の進捗状況と課題全般を委員長から紹介する。これらの情報を共有したうえで、廃炉検討委員会の各分科会での活動成果を紹介し、原子力学会の会員との全体討議・意見交換を行う。本結果を今後の活動に生かしていきたいと考えている。

---

Hiroshi, Miyano<sup>1</sup>

<sup>1</sup>Hosei Univ.